



2022年11月8日

株式会社 阿波銀行

株式会社泉製作所の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社泉製作所（代表取締役 泉 夏樹、本社：大阪府東大阪市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社泉製作所
所在地	大阪府東大阪市稲葉一丁目6番24号
代表者	泉 夏樹
業種	プラスチック製品製造及び金型製造業
設立	1957年11月29日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年11月8日



株式会社 泉製作所 代表取締役 泉 夏樹

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境 経済	省エネ・温室 効果ガスの 排出削減	CO2排出抑制のために、 エネルギー使用量の 把握に努め、さらなる省エネ・ 節電を推進します。	① 温室効果ガスの排出量算定・削減	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	13 気候変動に 具体的な対策を
			② 2024年までに工場内照明の LED化100%	12 つくる責任 つかう責任 	
環境	ゴミ・廃棄物 削減	未来の地球環境を守るため、 自社で排出する廃棄物の 削減やリサイクル等の活動に 努めます。	① 樹脂廃棄物の低減	8 働きがいも 経済成長も 	11 住み続けられる まちづくりを
			② 2025年度樹脂廃棄物10%削減 (2022年度比)	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう 	12 つくる責任 つかう責任
社会 経済	ESG/SDGs の理解	外部研修の受講や 社内での勉強会等で、 CSR/ESG/SDGs等の 知識を習得する機会を 積極的に作ります。	① 従業員のSDGs意識向上	4 質の高い教育を みんなに 	
			② 年2回従業員向け研修会開催	8 働きがいも 経済成長も 	
社会	従業員の ウェルビーイング の向上	心身共に健康で、働きがいも もって働けるよう、社員の 健康の維持に努めるとともに、 持続可能な働き方の実現を サポートします。	① ストレスチェックの実施・活用 アクションプラン策定による ウェルビーイングの向上	3 すべての人に 健康と福祉を 	
			② ストレスチェック実施100%	8 働きがいも 経済成長も 	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。